

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>
 指定管理者 旭ビル管理株式会社



美術に親しもう！(第3回)
 伯耆しあわせの郷の所蔵美術作品を紹介
 します
 「打吹山の伝説によるB」
 長谷川富三郎作

中研修室にて展示中

「師走」
 12月になり今年も残り1か月となりました。昨年より続くウクライナ紛争、10月に始まったイスラエルでの紛争など、混とんとする世界情勢や、ガソリンをはじめとする物価高、コロナの規制の解除など色々な事があった1年だったと思います。
 当館の、この1年を振り返りますと、コロナによる行動規制が5月に解除され、徐々に当館の利用者数も回復してまいりました。6月には停電による臨時休館でご迷惑を掛けました。
 記録的な猛暑を皆さんの協力で乗り切り、9月には「伯耆しあわせの郷まつり」を制限なく開催し、また念願であったスペインとの交流を成功させることができ、実り多き1年であったと思います。
 さて、そんな今年の締めくくりにふさわしい教室として、「パン作り教室」、年越しそばに「そば打ち教室」、年末恒例の「キムチ作り教室」、1月開講のスポーツ教室の各教室の受講生を募集いたします。どうぞ多数のご参加をお待ちしています。

受講生募集

- ※申し込みは、12月1日(金)から先着順にて受け付け、定員になり次第締め切ります。
- ※受講料は初回前納。納入された受講料は原則返金いたしません。
- ※受講料のほかに材料費などが必要です。

教室名・講師	日時	回数	定員	受講料
はじめてのパン作り教室①② 「グリッシーニ他」 管理栄養士 小田 秀さん	① 12月14日(木) ② 12月16日(土) 13:00~16:30	1回	各14名	600円 (要材料費)
そば打ち教室 福井 康夫さん	12月17日(日) 10:00~13:00	1回	18名	600円 (要材料費)
キムチを作ろう! 調理師 西尾 春代さん	12月23日(土) 12月24日(日) 10:00~13:00	2日間	25名	1200円 (要材料費)

今月の休館日

12月4日(月)、12月11日(月)、12月18日(月)、12月25日(月)、12月29日(金)
 12月30日(土)、12月31日(日)

1月開講スポーツ・各種教室受講生募集

教室名	日時	期間・回数	定員	受講料
3Bストレッチ教室	毎週火曜日 14:00~15:15	1月~3月 10回	25人	6,100円 保険料込
3B体操教室①	毎週火曜日 10:15~11:45		25人	
3B体操教室②	毎週木曜日 10:15~11:45		25人	
3B体操教室③	毎週木曜日 14:00~15:30		25人	
料理教室	月2回火曜日 午前10時~午後1時	1月~3月 全6回	36名	3,600円 材料費別
煎茶教室	毎週金曜日 13:00~16:00	1月~3月 9回	15人	5,850円 材料費別

- 受講の申し込みは12月1日(金)より先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。
- 受講料は初回全納です。納入された受講料は原則として返金しません。
- スポーツ教室は、受講料の他に保険料(1回あたり保険料10円)が必要です。
- 教室は一部変更または中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 託児を希望される場合は、教室申し込みのときにご相談ください。(お子様1人につき1回200円)

倉吉本が発売されました



倉吉の魅力満載の「倉吉本」が発売されました。飲食店の紹介を中心に、倉吉の観光スポット、伝統文化などが紹介されており、倉吉ものづくり人のコーナーでは、福井貞子先生が紹介されています。おすすめの1冊となっております。

「倉吉本」 A4変型判 本体1,200円(税別)

福井貞子先生(織物教室講師)が第70回日本伝統工芸展に入選されました

日本工芸会最高の作品展である、第70回日本伝統工芸展に織物教室 福井貞子先生が入選されました。作品は12月6日(水)~25日(月)まで、島根県立美術館で展示されます。



第70回
日本伝統工芸展
会場 島根県立美術館
12/6(水)~25(月)
10時~18時30分
観覧料 一般600円
大学生400円

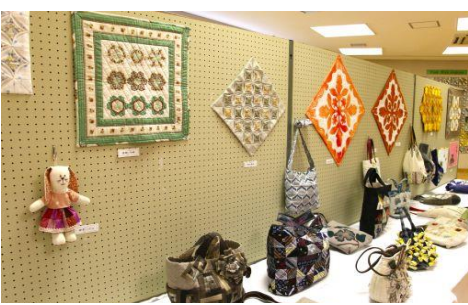
入選作 木綿手紡絁着物「砂丘の夕やけ」 福井 貞子

パッチワーク教室作品展開催

伯耆しあわせの郷パッチワーク教室作品展が11月18日(土)〜12月3日(日)の会期で開催中です。

今年のパートナーシップキルトのテーマは「Pine Tree (生命の木)」。生命の木は神話に出てくる聖樹「サエーナ」に由来し万病を癒してくれ、健康、長寿の願いを天に届けてくれるという言い伝えがあります。

出品者数35名、出品点数150点を越えるパッチワーク作品展は中部地区最大級の規模で毎年多くの反響をいただいております。



第68回倉吉市美術展覧会開催

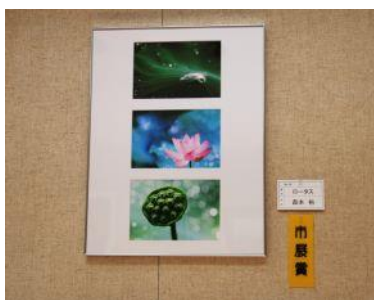
倉吉市ならびに中部地区の美術活動の発展と振興を図ることを目的として開催されてきた倉吉市美術展覧会が11月5日(日)から28日(火)の会期にて倉吉博物館で開催されました。

当館の教室受講者のみなさんも出品され絵画教室の横山尚登さんと写真教室の中村武さん、森本裕さんが市展賞、竹細工教室の田邊嘉治さんと絵画教室の沢住六津恵さんが奨励賞を受賞されました。おめでとうございます。なお、中村武さん(写真)の作品は撮影不可のため紙面未掲載とさせていただきます。

洋画一作品名 静謐な時間
横山尚登さん(絵画)



写真一作品名 コータス
森本裕さん(写真)



工芸一作品名 買物籠(蔵壁)
田邊嘉治さん(竹細工)



洋画一作品名 若い二人
沢住六津恵さん(絵画)



くらしよし国際交流

フエスティバル 2023 開催

11月12日(日)くらしよし国際交流フエスティバル2023が開催されました。世界を感じるステージイベントや世界を味わう飲食ブースのほか、JICA海外協力隊など様々な団体の活動紹介や世界の各地の文化を体験できるブースなどが出展しました。600人来場があり、みなさん楽しんでおられました。



「木綿と和紙で織った日本の伝統的緋」展 in スペイン報告②

《サラマンカ大学での展示・交流》

バルセロナでの展示交流を終えて、サラマンカまでスペインの高速鉄道 AVE と高速バスを乗り継いで約 650 km を約 6 時間かけて移動した。高齢者の多い一行にとってかなりハードな旅だった。AVE からから見るスペインの大地は見渡す限り地平線の続く高原地帯だった。

サラマンカ大学は世界最古の 5 大学の一つ、創立は 12 世紀に遡る。街全体が世界遺産の大学はまさに中世の建物そのままだった。そこに 3 万人の学生が学ぶ。その日本語を学ぶ学生 60 名との交流がスタートした。なぜサラマンカ大学に行くようになったかと言えば、教室の福井貞子講師のご息がこの大学で学ばれていたご縁。このご縁

により大学機勤務する久保先生に、大学との交渉から会場の設定、昼食会場の手配まですべてお世話になった。開会式には文献学部学長のご挨拶、また閉会式には日西文化センター所長のご挨拶と大学をあげての歓待を受けた。学生には展示説明や機織りの体験、糸紬体験、着物の着付体験などをしてもらった。特に着付体験は大人気で女子学生の長い列ができた。



藤棚を設置しました



藤の花を織物教室の福井先生から頂き藤棚を創棟側の庭に設置させて頂きました。

機会がございましたらご覧下さい。

除雪用トラクター始動します



近年の降雪状況を鑑み、外部委託に加えて、迅速に除雪対応するため、今年除雪ブレードトラクターを配置しました。来館者様の交通の不便さを少しでも解消出来るような体制にして参ります。

編集後記

今年阪神タイガースが 38 年ぶり 2 回目の日本一になった。前回日本一になった 85 年のシーズン時、私は大学 4 年生で、友人に誘われて、初めて甲子園のナイター観戦に行った。それが伝説の「バックスクリーン 3 連発」の巨人戦であった。ベース、掛布、岡田のホームランを阪神側外野席で見っていたのだ。阪神はこの年、あれよあれよという間に優勝してしまったのだ。

今回の優勝に関連して、後年、85 年の優勝について取材した記事がネットに出ていて、その中で吉田監督（当時）が「あの時の優勝は、強力打線のおかげで優勝したと思われていますが、違います。チームが一丸になったから、優勝できたのです。」と語り、掛布、岡田選手が中心に選手だけのミーティングを行い、チームをまとめ上げた事が書かれていた。今年の阪神の優勝も、前回を知る岡田監督が、チームをまとめ上げたに違いないと思う。

どんな組織でも目標を達成するのに重要なのは「チーム一丸」であると再認識させられた阪神の優勝であった。U